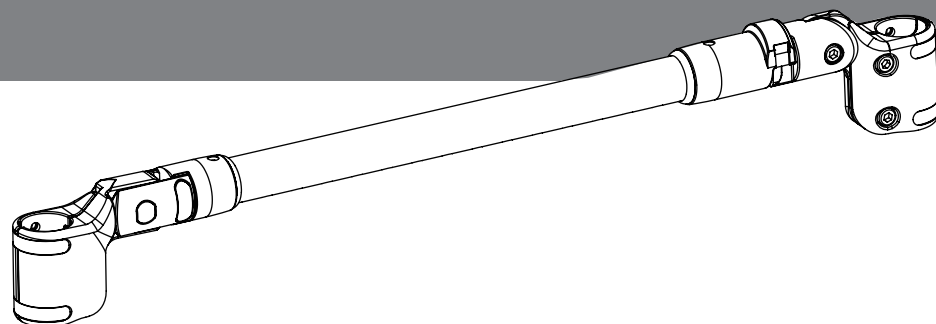


取扱説明書

- この度は「わたレールSH」をお買い求めいただき、ありがとうございます。
ご使用前にはこの取扱説明書をよく読んで、正しく安全にご使用ください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

わたレールSH

BZW-600SH/900SH/1200SH

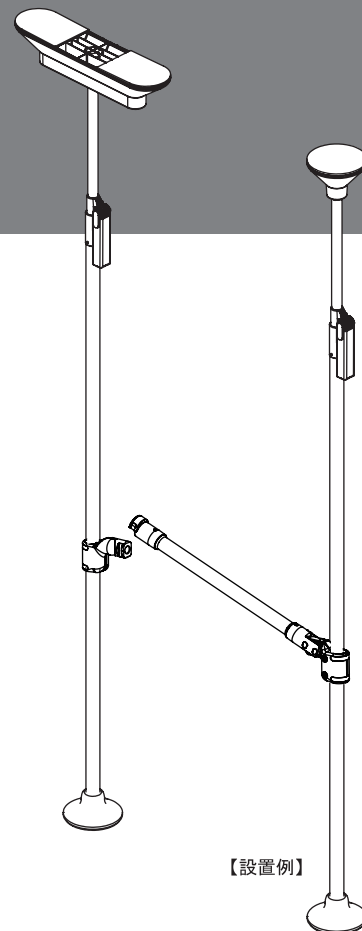


納入業者様へ

取付けは、納入業者様が行ってください。
P.10『保証規定(保証書)』に納入業者様名、ご購入日を
記入する箇所がありますので、必ずご記入ください。
取付け後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

お客様へ

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守って
ください。不適切な使用により事故が発生した場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承
ください。



マークの種類について

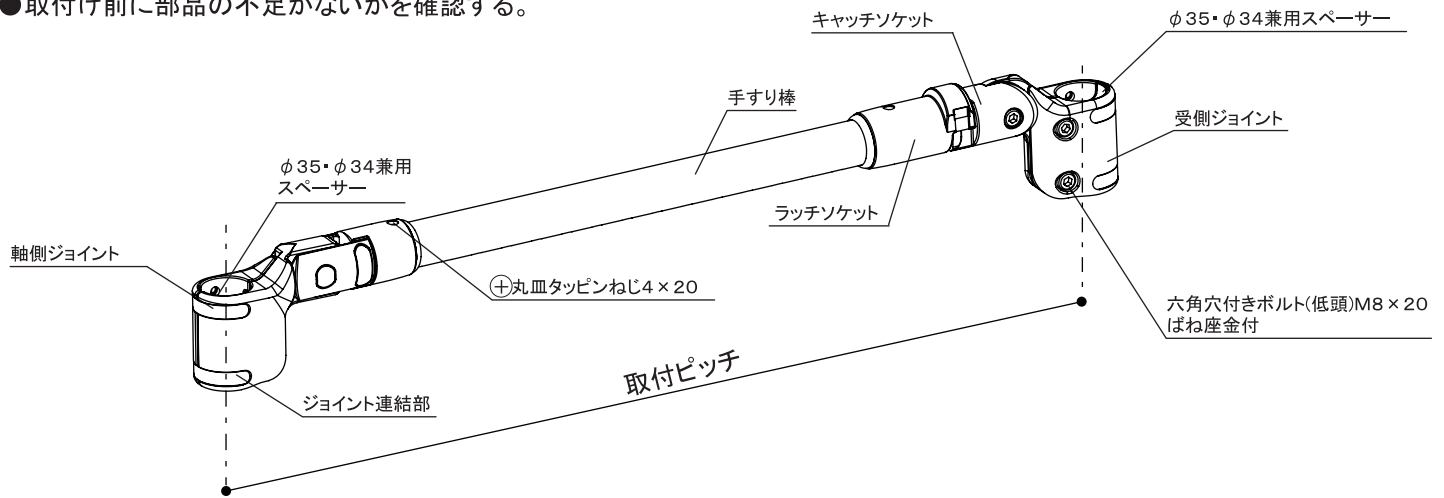
- ⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容
- ⚠ 注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う

もくじ

各部の名称	2
部品明細	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	4
取付方法	
・取付前の準備	4-6
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型)を 連結する場合	6-8
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型を 除く)を連結する場合	8
・たよレールhigh(I型/R型)と既設のφ35縦手すり またはφ32縦手すりを連結する場合	9
・たよレールhigh(屋外用)とたよレールhigh(屋外用)を 連結する場合	9
・わたレールSHを2連結以上する場合	9-10
お手入れ方法	11
点検	11
保管方法	11
廃棄方法	11
保証規定(保証書)	11
基本仕様	12

各部の名称

●取付け前に部品の不足がないかを確認する。



【取付ピッチ】

BZW-600SH: 600mm BZW-900SH: 900mm
 BZW-1200SH: 1200mm

部品明細

部品名	材質		入数
<p>a. ラッチソケット h. ①丸皿タッピンねじ4×20 b. 手すり棒 d. φ32変換アダプター c. ラッチソケット e. φ35・φ34兼用スペーサー f. ジョイント連結部 g. 六角穴付きボルト(低頭) M8×20 ばね座金付 a. 軸側ジョイント</p>	a. 軸側ジョイント	アルミ合金	1個
	b. 手すり棒	被膜: 半硬質樹脂 芯材: アルミパイプ	1個
	c. ラッチソケット	アルミ合金	1個
	d. φ32変換アダプター	樹脂	1個
	e. φ35・φ34兼用スペーサー	樹脂	1個
	f. ジョイント連結部	樹脂	2本
	g. 六角穴付きボルト(低頭) M8×20 ばね座金付	ステンレス	2本
	h. ①丸皿タッピンねじ4×20	ステンレス	5本
<p>j. キャッチソケット k. φ35・φ34兼用スペーサー i. 受側ジョイント l. ジョイント連結部 m. 六角穴付きボルト(低頭) M8×20 ばね座金付</p>	i. 受側ジョイント	アルミ合金	1個
	j. キャッチソケット	アルミ合金	1個
	k. φ35・φ34兼用スペーサー	樹脂	1個
	l. ジョイント連結部	樹脂	2本
	m. 六角穴付きボルト(低頭) M8×20 ばね座金付	ステンレス	3本

安全上のご注意

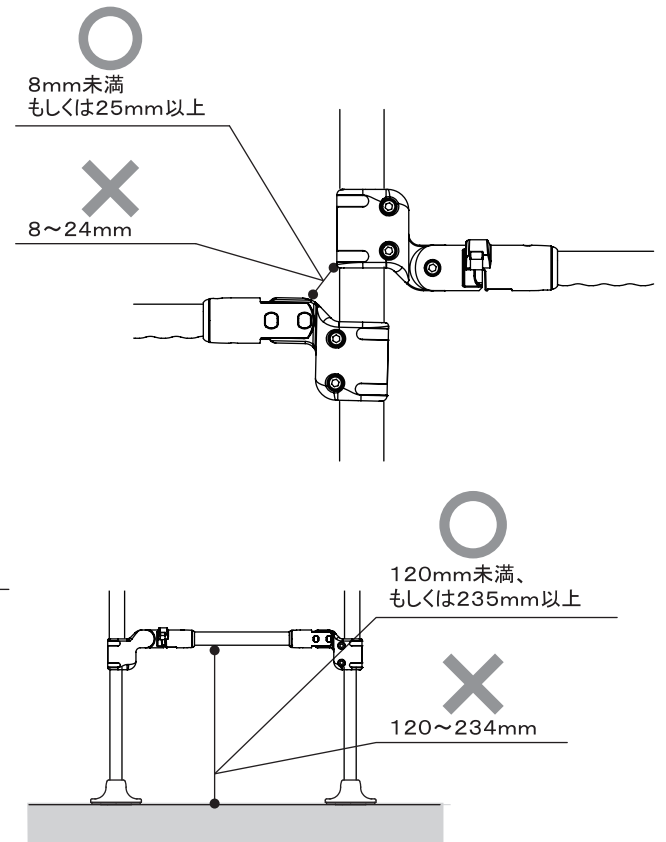
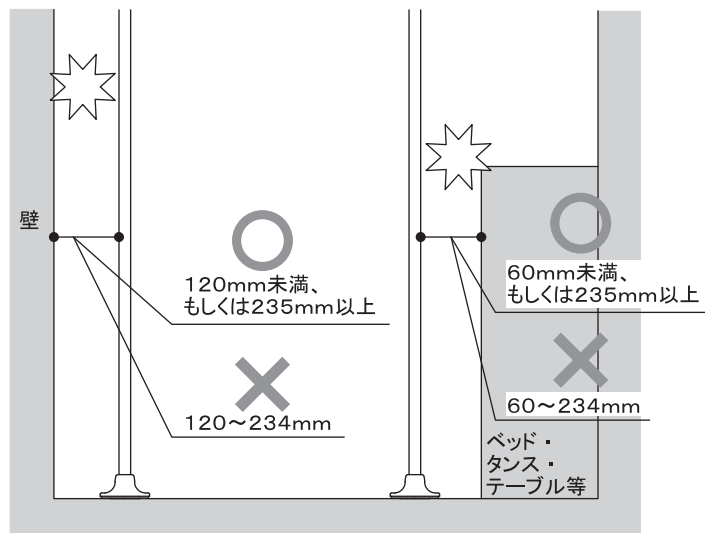
●取付け前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けしてください。



警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容

取付けについて

- わたレールSHは、絶対に指定製品以外や、他社製品に取付けない。
- ベッドやタンス・テーブル等上部にすき間が発生する物の横で設置する場合は本体とのすき間は60mm未満、もしくは235mm以上とする。
(頭部がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- 壁際で設置する場合は本体とのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- わたレールSHの手すりと床面とのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- わたレールSHを2連結以上で使用する場合はジョイントとジョイントのすき間は8mm未満、もしくは25mm以上とする。
(指がすき間に入り込んで抜けなくなる恐れがある。)



注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容

取付けについて

- 浴室には設置(取付け)しない。
- ヒーター(暖房機)等の火器設備の前で取付けしない。
- ねじ等必要な部品を省かない。
- 分解・改造・加工は絶対にしない。
- 手すり棒は切断しない。
- 海外で使用しない。※本製品は日本国内専用
- 組立、設置(取付け)、取りはずし、移動は必ず納入業者様で行う。
- 設置(取付け)後、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れがないことを確認する。
- 使用される方の動線を十分に検討して設置する。
- 手すりの高さや位置を使用される方の身体状態に合わせて設置する。
- わたレールSHを連結した状態でたよレールシリーズを移動させない。移動する際はわたレールSHを必ずはずす。また他の人がわたレールSHを使用していないことを必ず確認する。

使用上のご注意

- 使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。



警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容

使用について

- ⊘ ●予測できない行動をする可能性がある方や自力で危険な状態から回避できない方には使用しない。
- ❗ ●使用に際しては、使用される方の身体の状態により介助者が付き添うなど、安全には十分に配慮をする。
 - 介助者が必要な場合は必ず付き添う。
 - 介助者が使用される方の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認する。
※使用される方の健康状態や体調が変化した場合は、医師や介護福祉士などの専門員に相談してください。
※ご使用の際は、介助者が付き添って使用されることをお勧めします。



注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容

使用について

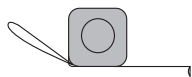
- ⊘ ●わたレールSHは、動作補助具以外の用途で使用しない。
 - 足場にしたり、はしごととして使用しない。
 - 子どもの遊具として使用しない。
 - 手すりにぶら下がったり、乗ったりしない。
 - 強い力で押ししたり引いたり、強い衝撃を与えない。
 - 手や足または製品が濡れている状態で使用しない。(転倒の原因となる。)
 - 2人以上で同時に使用しない。
 - 火気を近づけない。
 - 直射日光があたる場所では本体が熱くなる可能性があるのでやけど等に注意する。

取付方法

取付前の準備

- 取付けに必要な工具類

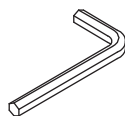
コンベックス



プラスドライバー

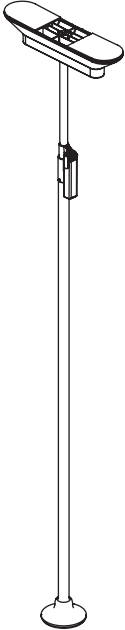

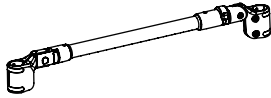


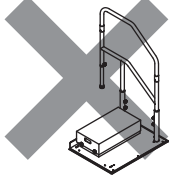







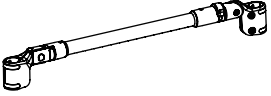


六角棒スパナ
呼び5mm

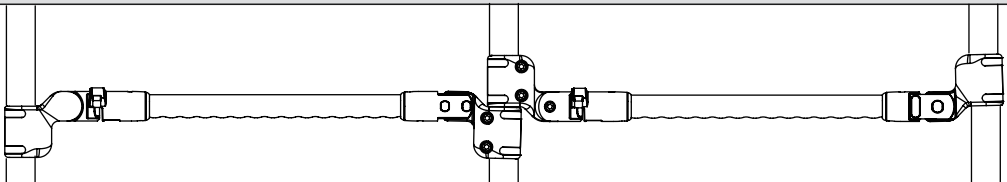


取付方法

●手すりの組合せによる必要な部材

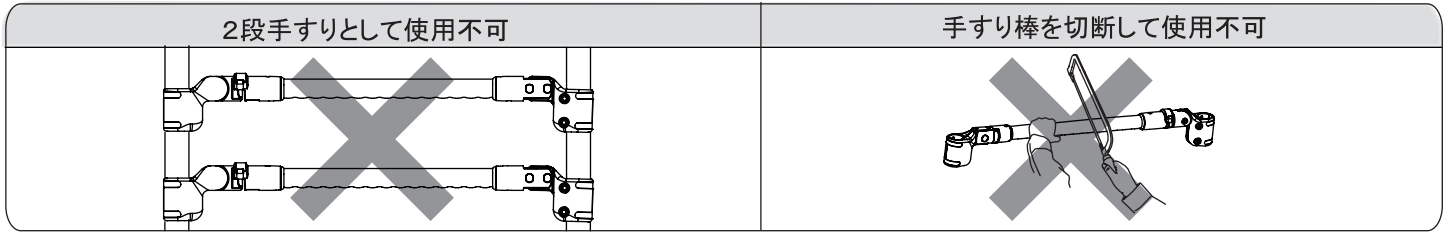
手すり1	手すり2	連結手すり／スペーサー	ページ
【たよレール high】 I型 / R型  BZH-10	【たよレール high】 I型 / R型 	【わたレールSH】 BZW-600SH・900SH・1200SH  (手すり1・2) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー(付属品) 2個	P. 6 ~8
	【たよレール high】 (I型 / R型除く) 	【わたレールSH】 BZW-600SH・900SH・1200SH  (手すり1) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー(付属品) 1個 (手すり2) $\phi 32$ 用スペーサーBZW-WM5(別売) 1個 ※支柱部のみ使用可	P. 8
	【たよレール dan】 	使用不可	—
	既設 $\phi 35$ 手すり (縦手すり) (横手すり) 	【わたレールSH】 BZW-600SH・900SH・1200SH  (手すり1・2) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー(付属品) 2個 ※縦手すりのみ使用可	P. 9
	既設 $\phi 32$ 手すり (縦手すり) (横手すり) 	【わたレールSH】 BZW-600SH・900SH・1200SH  (手すり1) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー(付属品) 1個 (手すり2) $\phi 32$ 用スペーサーBZW-WM5(別売) 1個 ※縦手すりのみ使用可	P. 9
	【たよレール】 	使用不可	—
【たよレール high】 屋外用  BZH-101-A	【たよレール high】 屋外用  BZH-101-A	【わたレールSH】 BZW-600SH・900SH・1200SH  (手すり1・2) $\phi 32$ 用スペーサーBZW-WM5(別売) 2個	P. 9

●2連結以上する場合

取付図	ページ
	P. 9

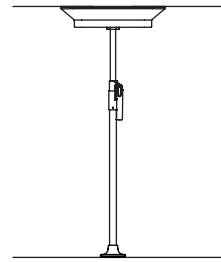
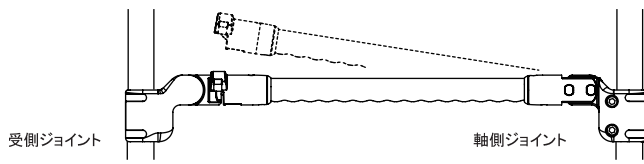
取付方法

● 以下の場合には使用不可



たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型)を連結する場合

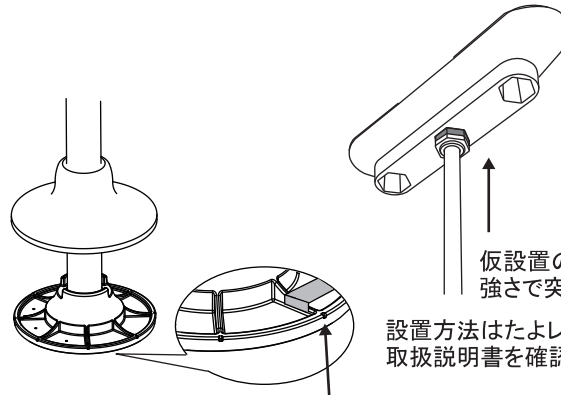
1. 軸側ジョイントを取付ける側のたよレール high(I型/R型)をしっかり設置する。



設置方法はたよレール high(I型/R型)の取扱説明書を確認する。

2. 受側ジョイントを取付ける側のたよレール high(I型/R型)を床・天井からはずれない程度の強さで仮設置する。

	たよレール high 手すりピッチ (単位 : mm)
BZW-600SH	600
BZW-900SH	900
BZW-1200SH	1200



わたレールSH手すりに角度をつける場合：
ピッチは表と異なるので実寸にてピッチを出す。

仮設置の為、はずれない程度の強さで突っ張ること。

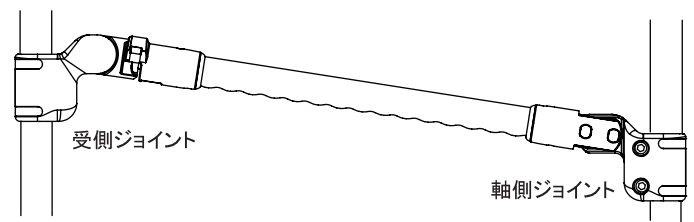
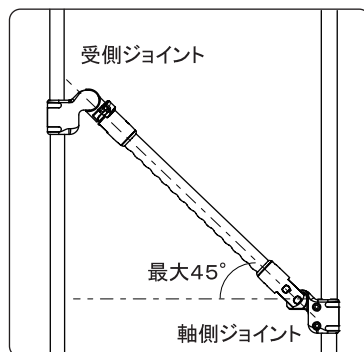
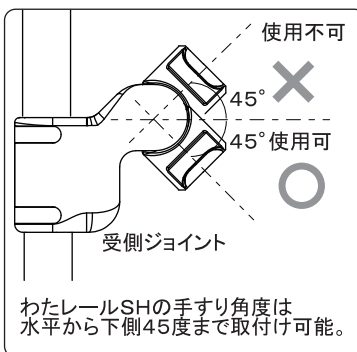
設置方法はたよレール high(I型/R型)の取扱説明書を確認する。

コンベックス引掛け・ピッチ目印

3. しっかりと設置したたよレール high(I型/R型)側に軸側ジョイントを取付ける。

【手すりに角度をつける場合】

必ず軸側ジョイントが受側ジョイントより下側になるように取付ける。

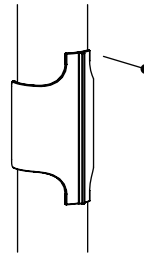


! 角度をつける場合は軸側ジョイントに破損の恐れがある為、軸側ジョイントが必ず下側になるように取付けること。

取付方法

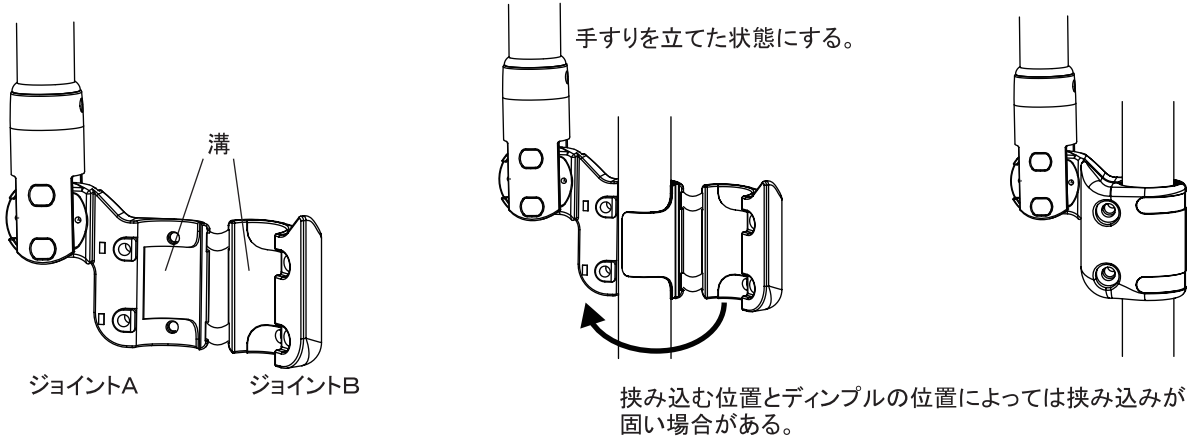
- 1) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサーを「手すり高さ-18mm」の位置に取付ける。

❗ わたレールSHの手すりと床面とのすき間は120mm以下、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)

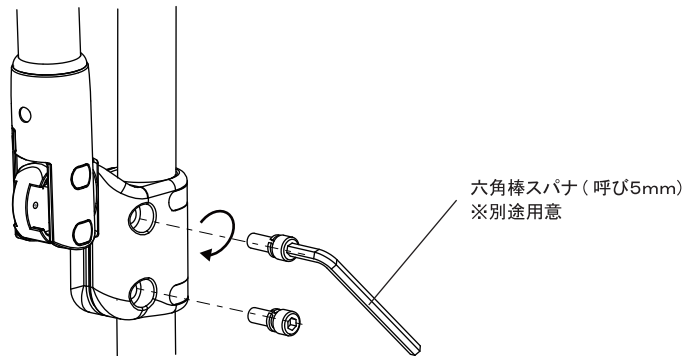


$\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー取付け位置 = わたレールSH手すり高さ-18mm

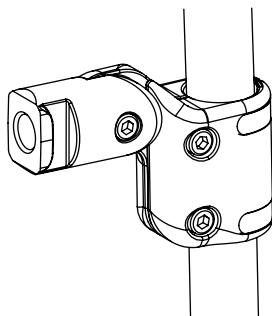
- 2) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサーにジョイントA(内側)の溝をはめ込み、同様にジョイントBで挟み込む。



- 3) ジョイントA・ジョイントBを六角穴付きボルトで仮固定する(2か所)。



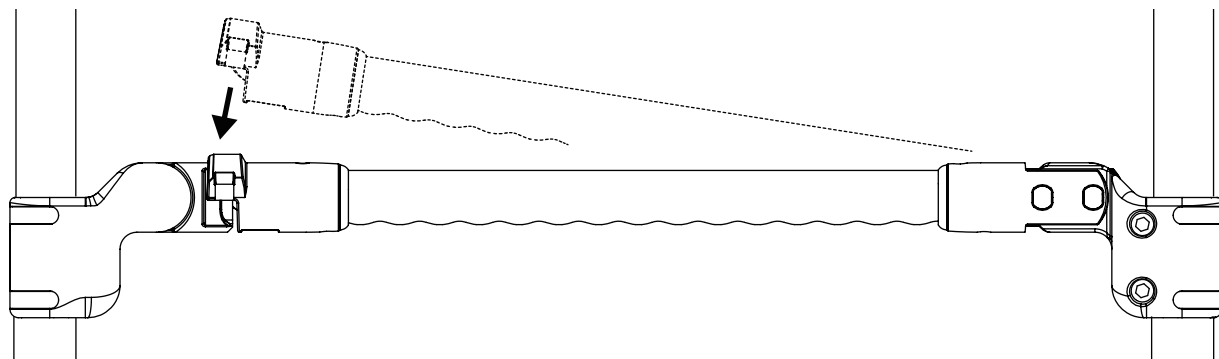
4. 仮設置したたよレール high(I 型 / R 型) 側に受側ジョイントを六角穴付きボルトで仮固定する(2か所)。



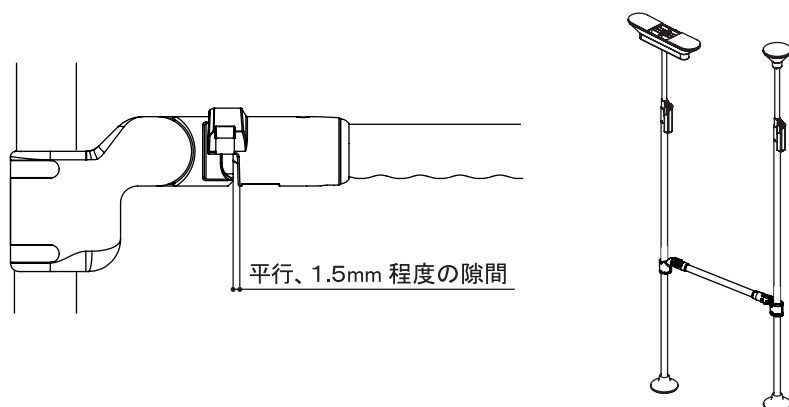
取付方法はP. 6「3. しっかりと設置したたよレール high(I 型 / R 型) 側に軸側ジョイントを取付ける。」を確認する。

取付方法

5. キャッチソケットにラッチソケットを仮固定させる。

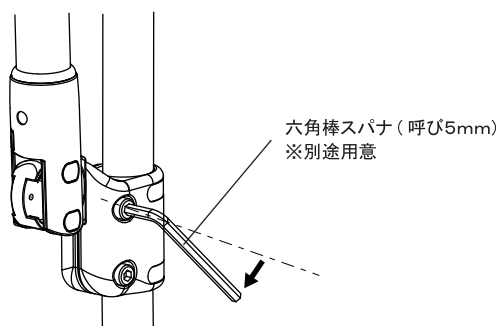


6. キャッチソケットとラッチソケットの隙間を調整し、仮設置したたよレール high(I 型 /R型)をしっかりと設置する。





設置方法はたよレール high(I 型 /R型)の取扱説明書を確認する。

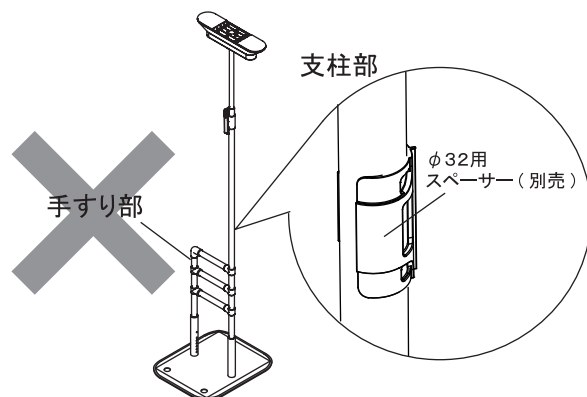
7. 仮固定していた軸側ジョイント、受側ジョイントの六角穴付きボルトをしっかりと締付ける(合計5か所)。



たよレールhigh(I 型/R型)とたよレールhigh(I 型/R型を除く)を連結する場合

取付方法はP. 6「たよレール high(I 型 /R型)とたよレール high(I 型 /R型)を連結する場合」と同様。たよレール high(I 型 /R型を除く)側支柱部のスペーサーはφ32用スペーサーを使用。手すり部での使用不可。



	使用するスペーサーまたはジョイント
たよレール high(I 型 /R型)	 φ35・φ34兼用 スペーサー
たよレール high (I 型 /R型を除く) 支柱部	 φ32用 スペーサー(別売)
たよレール high (I 型 /R型を除く) 手すり部	使用不可



取付方法

たよレーンhigh(I型/R型)と既設のφ35縦手すりまたはφ32縦手すりを連結する場合

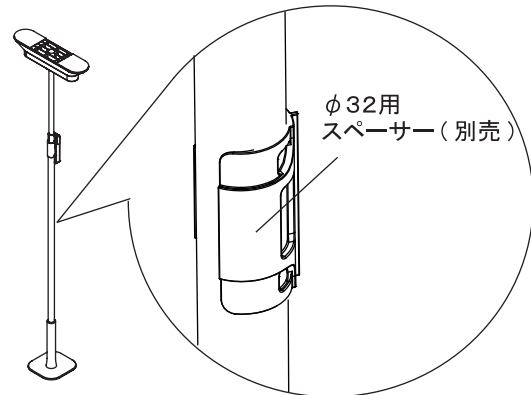
既設の縦手すりにわたレーンSHを取付ける。

使用するスペーサー	
縦手すりφ35	 φ35・φ34兼用 スペーサー
縦手すりφ32	 φ32用 スペーサー(別売)

取付方法はP. 6「たよレーンhigh(I型/R型)とたよレーンhigh(I型/R型)を連結する場合を確認する。

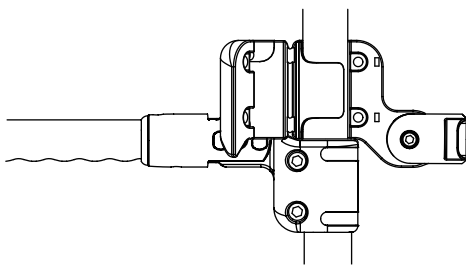
たよレーンhigh(屋外用)とたよレーンhigh(屋外用)を連結する場合

取付方法はP. 6「たよレーンhigh(I型/R型)とたよレーンhigh(I型/R型)を連結する場合」と同様。スペーサーはφ32用スペーサーを使用。

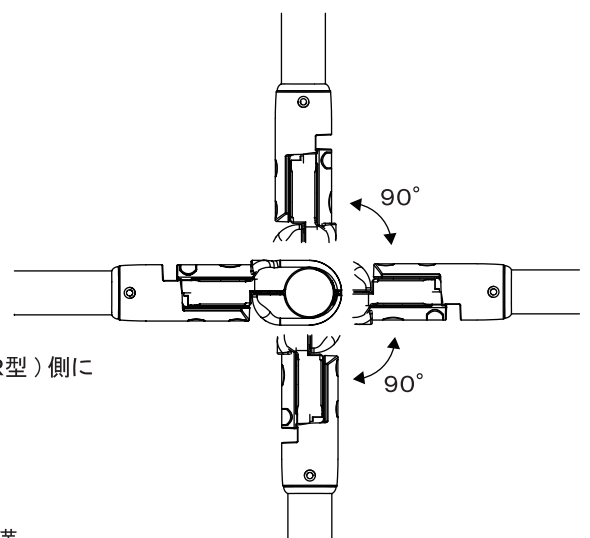


わたレーンSHを2連結以上する場合

- わたレーンSHを取付けた手すりにφ35・φ34兼用スペーサーを取付けた後、逆向きにした軸側ジョイントまたは受側ジョイントを取付ける。



ジョイントの取付方法はP. 7「3. しっかりと設置したたよレーンhigh(I型/R型)側に軸側ジョイントを取付ける。」2)、3)へ。



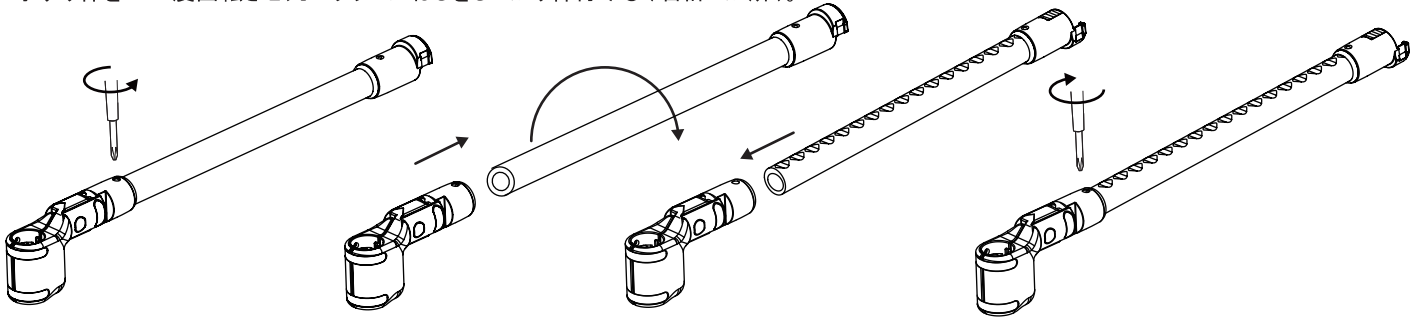
取付け可能範囲



・ジョイントを2連結以上する場合はジョイントとジョイントのすき間は8mm未満、もしくは25mm以上とする。
(指がすき間に入り込んで抜けなくなる恐れがある。)

2. わたれールSH手すりのデンプル方向を変える。

- 1) 手すり棒（軸側ジョイント側）の丸皿タッピンねじをプラスドライバーではずす（合計3か所）。
- 2) 手すり棒を180度回転させ丸皿タッピンねじをしっかりと締付ける（合計3か所）。



3. 以降の取付方法はP. 6「2. 受側ジョイントを取付ける側のたよれール high(I 型 / R型)を床・天井からはずれない程度の強さで仮設置する。」へ。

お手入れ方法

から拭きでのお手入れ

1. やわらかい布でから拭きする。

中性洗剤でのお手入れ

1. 中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭きとる。
2. 洗剤が残らないように水拭きする。
3. 最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

- ⊖ ・酸性、アルカリ性洗剤やシンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しない。(変形変色の原因となる。)
・クレンザー、磨き粉、ナイロンたわし等は使用しない。(傷の原因となる。)
・浸け置き洗いはしない。(変形変色の原因となる。)

塩素系洗剤でのお手入れ

※市販の漂白剤(塩素濃度約5%)の場合

1. 塩素系洗剤を濃度0.02%^{注1)}(500mlのペットボトル1本の水に2ml、ペットボトルのキャップ半杯)以下で希釈する。

注1)厚生労働省「社会福祉施設、介護老人保健施設におけるノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生・まん延防止策の一層の徹底について」における消毒液の基準に準じる

2. 柔らかい布に含ませた後、固く絞り、洗剤が1か所に溜まらないように注意しながら手早く拭く。

点検

- 定期的に点検を行い、ガタつき、ねじの緩み、締め忘れや破損、その他異常がないか確認する。

- ❗ 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、納入業者様へご相談ください。

保管方法

- 直射日光が当たらない、乾燥した常温の室内で保管する。変質・変色の原因となる。
- 高温多湿の場所で保管しない。サビやカビの発生および変形やジョイント部がはずれる原因となる。

廃棄方法

- 廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

保証規定(保証書)

- 保証期間: お買い上げ日より1年

この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後1年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。

ただし下記の場合は、保証期間内においても有償修理となります。

- (1)本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
- (2)火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
- (3)お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
- (4)使用による外観や本体外部の消耗および傷。
- (5)リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
- (6)日本国外での使用。
- (7)当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
- (8)本書の提示のない場合。
- (9)組立不備による損傷および不具合。
- (10)納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

納入業者名 :

ご購入日 : 年 月 日

基本仕様

品名:わたレールSH

性能:抗菌仕様(手すり部)

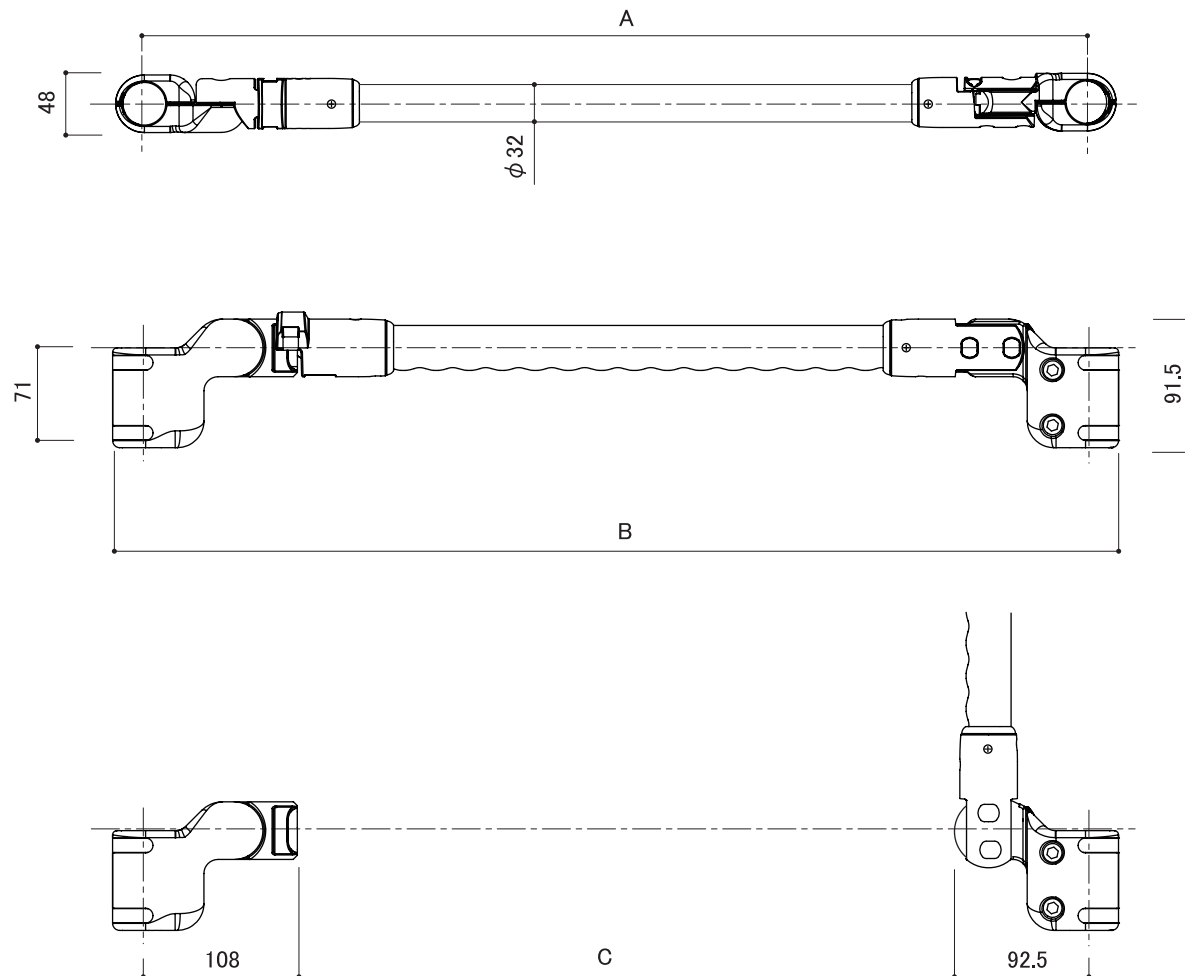
材質:ジョイント/アルミ合金

原産国:日本

手すり/(被膜)半硬質樹脂、(芯材)アルミパイプ

寸法:図参照

※商品改良の為、仕様・デザインなど
断りなく変更することがありますのでご了承ください。



(単位: mm)

	A 寸法	B 寸法	C 寸法
BZW-600SH	600	647	399.5
BZW-900SH	900	947	699.5
BZW-1200SH	1200	1247	999.5

 **マツ六株式会社**

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL: 06-6774-2255 FAX: 06-6774-2248
<https://www.mazroc.co.jp/>